

JA共済カップ
OFA 第36回 沖縄県ジュニアサッカー(U11)大会
那覇地区大会 要項

1. 開催目的 : 本大会は、那覇市サッカー協会少年部に所属している少年サッカーチームが一同に会し、サッカー競技を通して選手のレベルの向上と、各チーム選手 指導者間の交流と親睦、さらには青少年の健全育成を図ることを目的に開催するものである。
2. 主催 : 那覇市サッカー協会
3. 主管 : 那覇市サッカー協会少年部 (担当ブロック 首里 ブロック)
4. 大会期日 : 令和 4年 10月23日(日) ・ 11月12日 (土) : 予選リーグ
11月19日(土) ・ 11月27日 (日) : 決勝トーナメント
12月3日(土)(予備日)
5. 試合会場 : 那覇新都心公園多目的広場
6. 参加資格 : (1) 那覇市サッカー協会少年部に所属している少年サッカーチームで、令和4年度及び
チーム構成 (一社)沖縄県サッカー協会第4種登録チーム、選手は(U-11)5年生以下とする。
尚、選手はスポーツ安全保険に必ず加入していること。
(2) チーム構成は、監督、コーチのうち3名以内、選手のエントリーは20名以内とする。
エントリー選手は試合ごとに入替も可とする。
エントリー表は、自チームの試合時間30分前に、運営本部へ提出すること。
(3) 選手証一覧を携帯すること。(最初の試合のみチェック時に提示)
不携帯の選手は当該試合の出場を原則認めない。(写真も同様)
(4) 参加団体・チーム及び個人は、大会 行事当日の映像・写真・記事等のインターネット等への掲載や配信については全て著作権・肖像権・掲載権は主催者及び主催者と協定を結んでいる団体へ帰属する事を了承した者。
7. 競技規則 : 2021/2022年(公財)日本サッカー協会制定(8人制ルール)の競技規則に準ずる。
8. 競技形式 : 抽選により、各グループの予選リーグを行い、各グループの上位2チームが決勝トーナメント(順位決定戦)へ進出する。
※決勝トーナメントにおいて県大会出場 補欠 推薦枠を決するため、11位決定戦も行うものとする
9. 競技方法 : (1) 試合時間は、 予 選 リ ー グ : 40分(20分-5分-20分)
決 勝 ト ー ナ メ ン ト : 40分(20分-5分-20分) とする。
(2) 予選リーグにおける順位は、①…勝ち点、②…得失点差、③…総得点、
④…対戦結果、⑤…P.K戦、⑥…抽選 の順で決定する。
※勝ち点(勝利…3点、引き分け…1点、敗戦…0点)とする。
(3) 予選リーグの順位により、決勝トーナメント(順位決定戦)を行う。
トーナメントにおいて試合時間内に勝敗が決しない場合は、P.K方式(3人制)で決する。

なお、決勝戦のみ試合時間内に勝敗が決しない場合は、10分間(前 後半5分)の延長戦を行う。それでも決しない場合は、P.K方式で決する。

- (4) 選手の交代は 自由な交代(ただしキーパーはアウトオブプレー時、主審の許可を得る)を採用する。交代で退いた選手が交代要員となって再出場できることとする。自由な選手交代のためベンチ側タッチラインに6mの交代ゾーン(ハーフラインを挟んで3mずつ)を設ける。
- (5) 次の選手は、次試合を出場停止とする。
- (イ) 同一試合で警告を2度受けた選手及び退場処分を受けた選手。
- (ロ) 本大会累積警告が2回の選手。但し、リーグ戦からトーナメントへの累積警告の持越は行わない。

尚、レッドカードでの退場選手に関しては、大会運営実行委員会で協議し速やかに判断を行うこととする。

10. 表彰等
- : (1) 優勝、準優勝、第3位及び第4位チームを表彰する。
- (2) 県中央大会への派遣推薦チームは、上位 10 チームとする。

- 12 代表者会議 及び抽選会 : (1) 期日：令和4年10月19日(水) 午後7時30分から(時間厳守のこと)
(2) 場所：沖縄セルラースタジアム那覇 会議室
(3) 抽選会において、大会運営上から運営担当ブロック及び会場提供チームを
予選リーグで各グループに割り振る。
(4) 代表者会議に、出席しなかったチームは大会参加を取り消す。
また、連絡もなく開催時間に遅れ、会議運営に著しく支障をきたした場合、当該
チームにはペナルティを科す。
(ペナルティについては、評議委員会で協議し決定する。)
(5) 予選リーグにおいて、異なるBチーム同士、または同一チームA・Bが、同じブロックに
入らない様にする。

13. 参加料 : 7,000円

14. 競技・運営
に関する
確認事項 : 大会の競技、運営に関する全ての事項は、本大会の代表者会議及び抽選会での確認
に基づくことを原則とするが、大会期間中に生じた諸事項についての判断は、大会実行
委員会で決定する。
- (1) 本大会のピッチサイズは、タッチライン68m×ゴールライン50mとする。
試合会場確保等で、これに合致しない場合には多少のピッチサイズ変更は可とする。
※ ゴールエリア 4 ㍍、ペナルティエリア 12 ㍍、センターサークル半径 7 ㍍
P.Kマーク 8 ㍍、ペナルティアーク 7 ㍍ とする。
ゴールは、教材用ゴール(5㍍×215㍍)を使用する事とするが、事情やむを得ない
場合は簡易ゴールの使用も可とする。
- (2) ベンチは、予選リーグにおいては抽選に使用した番号が若い方を運営本部から見て
(ピッチに向かって)左側とする。(ハーフタイム時の練習場所も含む)
決勝トーナメントにおいては、トーナメント表左側にあるチームを運営本部から見て
左側とする。(ハーフタイム時の練習場所も含む)
- (3) 選手証チェックは、最初の試合のみチェック(万が一、最初の試合でチェック
出来なかった選手は、チームの次試合時にチェック)し、審判証チェックは、
毎試合行うものとする。
- (4) 審判は4人制を採用する。審判は帯同審判制を採用する。
各チームは、4級以上の資格を有する審判員2名(うち1名は成人の主審経験者)帯同すること。
- (5) ユニフォーム
- (イ) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本大会主催者が認める
場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- (ロ) ゴールキーパーのユニフォームについて、シューズ、ソックスはフィールドプレーヤー
と同系色でも良いものとする。ただし、大会登録票に記載した色であること
- (ハ) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に
着用する場合、ソックスと同色でなくとも良い。
- (ニ) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを
着用する。(通常、審判が着用する黒色、紺色は認められない)
- (ホ) アンダーシューズ及びタイツの色は問わない。

ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

(6) 各チームは、既に配布されてある「大会競技・運営等に関する確認及び注意事項」(大会共通要項)をチーム関係者に周知徹底させること。

(7) 今大会の結果に基づき、ポイントを付与し、そのポイントに応じて次年度の全日リーグ予選に割り振る。

優勝 :10P点 準優勝 :7P ベスト4 :5P ベスト8 :3P 県大会出場 :2P ベスト16 :1P

15 [大会運営実行委員会]

実行委員長・・・	島田 聡	那覇市サッカー協会理事	・	少年部部長
副委員長・・・	上原 一 師	那覇市サッカー協会理事	・	少年部副部長
〃	洲 鎌 克 里	那覇市サッカー協会理事	・	少年部副部長
〃	玉 寄 実	那覇市サッカー協会理事	・	少年部副部長
〃	新 里 喜 孝	那覇市サッカー協会理事	・	少年部副部長
運営委員・・・	宮 城 拓	首 里	ブロック	ブロック長
〃	石 井 祐 司	首 里	ブロック	中央委員
〃	高 岡 義 泰	首 里	ブロック	役 員
〃	佐 喜 眞 邦 彦	首 里	ブロック	役 員
〃	与 那 嶺 浩 次	首 里	ブロック	役 員
〃	比 嘉 吉 亨	首 里	ブロック	役 員
〃	岸 本 佑 太	首 里	ブロック	役 員